

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム要項

グローバル人材育成推進委員会

制定 平成29年 6月22日

改正 平成29年12月27日

（趣 旨）

第1 国際社会において活躍する独創的なトップリーダーを育成するため、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに、海外 留学を経験し広い視野を身に付けさせることを目的としてグローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム（以下「GFLプログラム」という。）に関し必要な事項を定める。

（養成する人材像）

第2 GFLプログラムにおいて養成する人材像は、次に掲げるとおりとする。

（1）教育学部

学校教育の担い手として、国際的な視点から日本の教育を捉え、広い視野を持って活躍する者

（2）社会情報学部

社会情報学部の学際性を活かした裾野の長い「グローバル」教育を行い、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ者

（3）医学部（医学科）

医師、医学研究者又は医療行政担当者として、国際的視野を持ち、広く国際社会に貢献し得る者

（4）医学部（保健学科）

保健医療の担い手として、グローバル化した保健医療の諸課題に対応できる国際的視野を持つ者

（5）理工学部

理工学分野において、新しい領域を開拓する創造的プロジェクトのリーダーとして、諸外国の技術者・研究者と、専門分野に関して意思疎通を図りながら、協力して活躍できる能力を身に付けた者

（企画・運営）

第3 GFLプログラムの企画・運営は、グローバル人材育成推進委員会（以下「委員会」という。）が、関係学部、関係各課及び関係学部事務部と協力して行う。

（基本的な考え方）

第4 GFLプログラムの基本的な考え方は、次に掲げるとおりとする。

（1）GFLプログラムは、学生が所属する学部により教育学部と社会情報学部が連携した「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース（教育・社情GFLコースと称する。）」と医学部と理工学部が連携した「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース（医理工GFLコースと称する。）」の2コースとする。

（2）GFLプログラムを受講する学生（以下「GFL生」という。）は、別に定める方法で選抜された者とする。選抜された後、GFLプログラムに参加していない場合や学業成績が振るわない場合、コースから離脱させることがある。

- (3) GFLプログラムを受講するための費用は学生から徴収しない。ただし、教材や宿泊費等の実費、留学経費は学生の負担（大学から一部支援を受ける場合もある。）とする。
- (4) GFL生は、委員会が指定する英語能力試験等を受けなければならない。

(募集定員)

第5 GFLプログラムの募集定員は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 教育学部1年生 8名程度
- (2) 社会情報学部1年生 10名程度
- (3) 医学部医学科1年生 4名程度
- (4) 医学部保健学科1年生 4名程度
- (5) 理工学部1年生 16名程度

(募集及び選抜方法)

第6 GFLプログラムの募集及び選抜方法は、委員会が別に定める。

(各種事業等)

第7 GFLプログラムの各種事業等は、次に掲げるとおりとする。

- (1) GFLプログラムの各種事業内容は、委員会が別に定める。
- (2) GFLプログラムの各種事業は、原則としてGFL生向けに企画・実施する。
- (3) 講演会など各種事業の定員に余裕がある場合は、GFL生以外の学生にも参加を認め、各種事業毎に参加者を募集する。

(海外留学)

第8 GFL生は、原則として海外大学等へ留学するものとし、留学先大学、留学時期、期間等は各学部の委員会委員に相談するものとする。

(授業料免除)

第9 授業料免除については、次に掲げるとおりとする。

- (1) GFL生の中から、「群馬大学における卓越した学生に対する授業料免除に関する規程」に基づき授業料免除候補者（以下「候補者」という。）を選考する。
- (2) 候補者は、委員会で選考・決定し、学生支援センター運営委員会に推薦する。
- (3) 委員会委員長は、免除選考結果を推薦した学生へ通知する。

(修了証)

第10 GFLプログラムにおいて、所定の事業を修了したGFL生には、修了証を授与する。

(効果検証)

第11 GFLプログラムの効果検証に係る方法・内容等は、委員会が別に定める。

附 則

この要項は、平成29年6月22日から施行し、平成29年度入学者から適用する。

附 則

この要項は、平成29年12月27日から施行し、平成29年度修了者から適用する。

別紙

第10の規定により授与する修了証の様式

Certificate	修 了 証
<i>This is to certify that</i>	(氏 名)
<i>Name</i>	
<i>has successfully completed the Global Frontier Leader Program at Gunma University.</i>	群馬大学が設置するグローバル フロンティアリーダー(GFL)育成 プログラムの全課程を修了した ことを証する
<i>On the (日) Day of (月), (年)</i>	
<i>Name</i>	平成 年 月 日
<i>President, Gunma University</i>	群馬大学長 ○○○○

(規格 A3)